土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　海岸公園（藤塚地区）基本・実施設計等業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　都市計画 構造物基礎

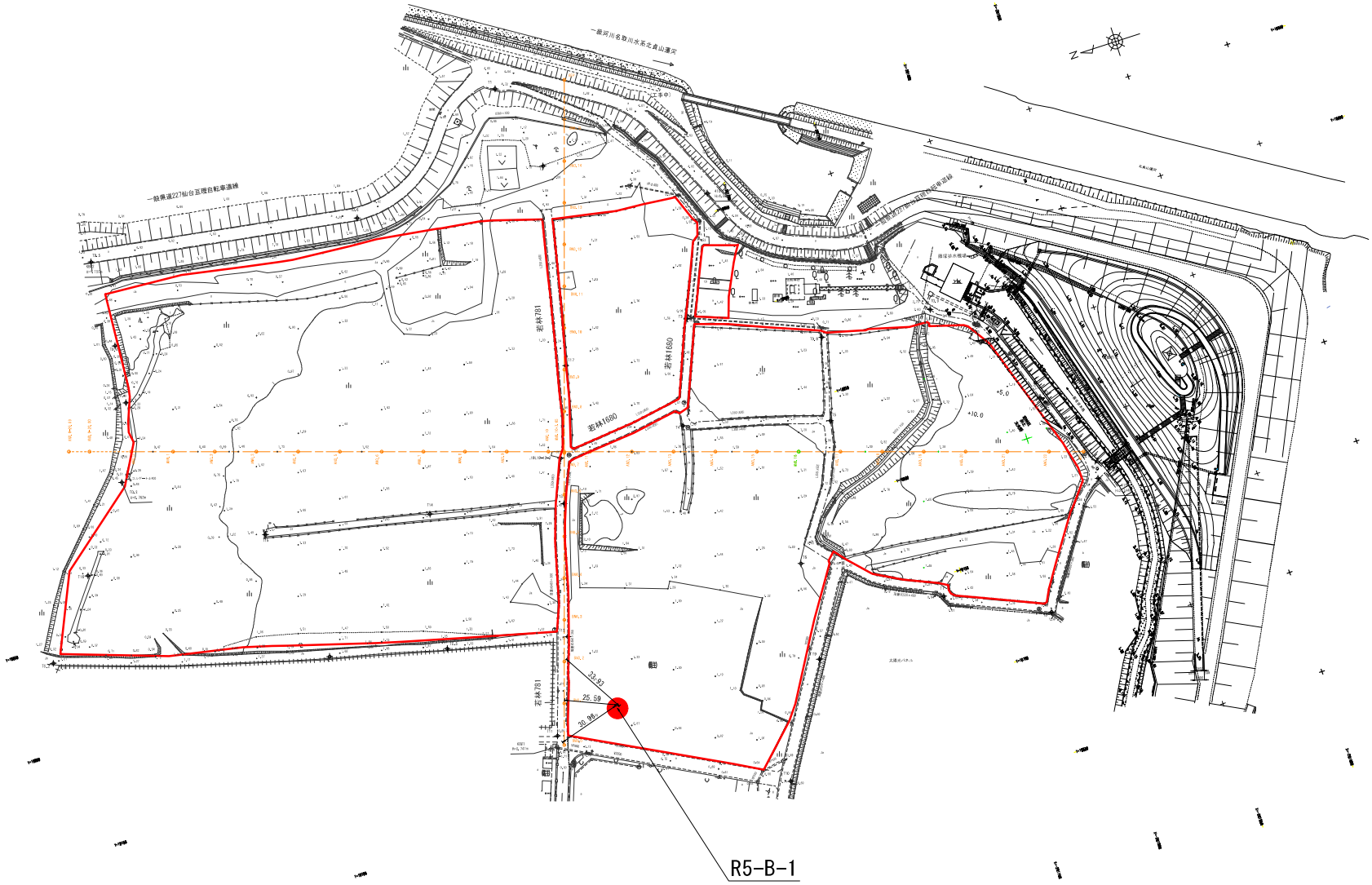
ボーリング名	R5-B-1	**調査位置**	宮城県仙台市若林区藤塚字屋敷　外			**北緯**	38° 11′ 2.62″
発注機関	仙台市建設局			**調査期間**	2023年 11月 13日 ～ 2023年 11月 14日	**東経**	140° 57′ 21.26″
調査業者名	株式会社 中央技術コンサルタンツ **電話** 0223756787	**主任技師**	有原　順子 地質調査技士 登録番号:	**現場代理人**	有原　順子 地質調査技士 登録番号:	**コア鑑定者**	渡邊　晴一郎 地質調査技士 登録番号: 第13198号	**ボーリング責任者**	渡邊　晴一郎 地質調査技士 登録番号: 第13198号
孔口標高	T.P. 1.02m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 0°	**使用機種**	**試錐機**	東邦DO		
総削孔長	11.50m								**エンジン**	TF120V-E	**ポンプ**	BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	0.72	0.30		盛土		灰				φ20～30mmの砕石である。	
	0.42	0.60		盛土		暗灰				セメント質で改良土である。	
1	-0.83	1.85		盛土		褐灰		rc1		均質な砂質シルトよりなる。 粘性は弱い～中位。	
2	-1.58	2.60		砂質シルト		暗黒灰		rc1		均質な砂質シルト。 粘性は弱い～中位。 含水は中位～多い。	11/13 2.88
3				細砂		暗灰～暗青灰	rd3			微細砂と細砂を繰り返す土層である。 含水は中位で、ほぼ均一な砂層である。 深度5.90m付近に、シルト岩の岩片を挟在する。 深度6.95～7.70m間、亜円礫を混入する。	
4											
5											
6											
7	-6.68	7.70									
8				細砂		暗青灰	rd4			均質な微細砂より構成され、締まりが良い土層である。 含水は少ない。 深度7.90m付近に貝殻片を混入する。 深度8.90m付近に、炭化物をシーム状に挟在する。	
9											
10											
11	-10.48	11.50									
12											

標準貫入試験

深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
		1.15	1	1	1	3/300		
	3	1.45						
		2.15	1/90	1/90	2/140	4/320		
	4	2.47						
		3.15	2/120	2	4/80	8/300		
	8	3.45						
		4.15	2/90	4/110	5	11/300		
	11	4.45						
		5.15	4	6	8	18/300		
	18	5.45						
		6.15	3	4	6	13/300		
	13	6.45						
		7.15	6	6	8	20/300		
	20	7.45						
		8.15	5	7	10	22/300		
	22	8.45						
		9.15	5	7	8	20/300		
	20	9.45						
		10.15	6	6	8	20/300		
	20	10.45						
		11.15	9	11	15	35/300		
	35	11.45						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				11/13
				11/14



業務名	海岸公園（荒浜地区）基本・実施設計等業務委託		
箇所	仙台市若林区藤塚		地内
工事名			工事
図名	調査位置平面図		
縮尺	S=1:2000	位置	
設計者		設計年度	
仙台市		図番	1/1